

1年次 導入		2年次 基礎		3年次 発展		4年次 応用		卒業認定・学位授与の方針(DP)
1セメ	2セメ	3セメ	4セメ	5セメ	6セメ	7セメ	8セメ	
【基礎科目】 現代日本社会総論		リーダーシップ・セミナー						DP 1. 現代日本の「経営革新」「地域創生」「福祉展開」の3コースについて、基礎的な知識を身につけ、日本の課題を概説できる。
【基幹科目】 《経営革新コース》 現代憲法論 経営学概論 マネジメント論 スポーツキャリア論		日本国家論 日本文化論						
《地域創生コース》 現代社会論		地域社会論 社会学概論 地域再生論						
《福祉展開コース》		社会福祉の原理と政策 ソーシャルワークの基盤と専門職						
【展開科目】								
作物栽培学講義 映像発信論Ⅰ 伊勢志摩発信英語	情報リテラシーと経済安全保障	現代日本政治論	法律学概論 安全保障論 マーケティング論 イノベーション論	経営倫理論	日本外交論			卒業研究
	スポーツ革新論 映像発信論Ⅱ 海外インターンシップ英語	地域スポーツ論 伊勢志摩食材論 日本文化発信英語 サブカルチャー論 日本芸能論	スポーツ指導論 日本料理発信論 皇室概説 伝統音楽論	近代神道史				
	SBP概説《社会ビジネス活動概説》	産業社会学	家族社会学 公共政策論 社会調査法 社会情報分析	社会統計学Ⅰ(基礎統計)	社会統計学Ⅱ(多変量解析) 質的調査論			
		ソーシャルワークの理論と方法 ソーシャルワークの基盤と専門職(専門) 医学概論 社会保障 児童・家庭福祉	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅰ 地域福祉と包括的支援体制 貧困に対する支援 障害者福祉 高齢者福祉	心理学と心理的支援 社会福祉調査の基礎 保健医療と福祉	神道福祉論			
			精神保健福祉の原理Ⅰ	福祉サービスの組織と経営 精神保健福祉の原理Ⅱ 精神医学と精神医療Ⅰ 現代の精神保健の課題と支援Ⅰ ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅱ	権利擁護を支える法制度 精神保健福祉制度論 精神医学と精神医療Ⅱ 現代の精神保健の課題と支援Ⅱ ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅲ	刑事司法と福祉 精神障害リハビリテーション論		
公務員コンプリート・プログラム								DP 2. 3コースのいずれかについての専門的な知識を修得し、当該分野に関する日本の課題を論じることができる。
一般知能Ⅰ(数的処理入門)	一般知能Ⅱ(数的処理B-Ⅰ) 一般知識Ⅰ(政治)	一般知能Ⅲ(数的処理B-Ⅱ) 一般知識Ⅱ(経済)	一般知能Ⅳ(数的処理A-Ⅰ、文章理解) 一般知識Ⅲ(日本史、世界史) 一般知識Ⅳ(地理、思想) 一般知識Ⅴ(社会)	一般知能Ⅴ(数的処理A-Ⅱ) 一般知識Ⅵ(地学、生物)				
専門Ⅰ(憲法) 専門Ⅱ(政治学、社会学)	専門Ⅲ(民法Ⅰ) 専門Ⅳ(行政法Ⅰ)	専門Ⅴ(民法Ⅱ) 専門Ⅵ(行政法Ⅱ、行政学)	専門Ⅶ(ミクロ経済学) 専門Ⅷ(マクロ経済学) 専門Ⅸ(経済系科目演習)	専門Ⅹ(法律系科目演習)				
【演習科目】 現代日本社会演習Ⅰ		現代日本社会演習Ⅱ	現代日本社会演習Ⅲ	現代日本社会演習Ⅳ	現代日本社会演習Ⅴ	現代日本社会演習Ⅵ		
【実習科目】 礼法Ⅰ 能Ⅰ 能Ⅱ 茶道Ⅰ		礼法Ⅲ 茶道Ⅲ	礼法Ⅳ 茶道Ⅳ	茶道Ⅴ	茶道Ⅵ			
作物栽培学実習		産業社会実習指導 産業社会実習Ⅰ 産業社会実習Ⅱ SBP実習Ⅰ《社会ビジネス活動実習Ⅰ》 社会情報実習Ⅰ《映像制作》	社会調査実習Ⅰ	社会調査実習Ⅱ				DP 3. 現代日本における自らが選択した課題の意義を説明し、解決に向けた方策を考えることができる。
		ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ソーシャルワーク実習Ⅰ ソーシャルワーク演習	ソーシャルワーク実習Ⅱ ソーシャルワーク演習(専門)Ⅰ	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ ソーシャルワーク実習Ⅲ ソーシャルワーク演習(専門)Ⅱ ソーシャルワーク演習(専門)Ⅲ	ソーシャルワーク実習Ⅳ 総合福祉演習Ⅰ ソーシャルワーク演習(専門)Ⅳ	ソーシャルワーク実習Ⅴ 総合福祉演習Ⅱ ソーシャルワーク演習(専門)Ⅴ		
								DP 4. 日本の伝統文化に関わる領域で、基本的な作法・技能を体験し、身につけ、その情報を発信できる。
								DP 5. 諸課題に対して、リーダーとして貢献できるだけの倫理観、洞察力、コミュニケーション力、実践力、応用力を有し、制約された条件下においても、その能力を創造的に駆使できる。